

地域防災力に関するアンケート実施要領（案）

1. 調査概要

市内の20歳以上の男女で1000人を予定

2. 調査目的

市民一人ひとりの災害対策に関する意識調査と、対策の実施状況ならびに対策が進まない理由について調査し、今後の災害被害の軽減をすすめ地域での防災力の向上のための参考とする。

3. 調査項目

（1）災害対策に関する意識

- ①災害被害の経験の有無
- ②避難行動について（避難の時期、避難を相談する相手、避難の移手段など）
- ③居住地域の安全度の確認
- ④家族等との安否確認方法の取り決めの有無
- ⑤安否確認方法
- ⑥自宅外への避難に備えた対策
- ⑦外出中の被災に備えて携帯しているものの有無

（2）地震対策に関する意識

- ①大地震に対しての住居倒壊・損傷の可能性
- ②大地震に備えた対策
- ③家具や冷蔵庫を固定していない理由
- ④耐震補強工事をしていない理由

（3）防災情報に関する意識

- ①防災情報の入手媒体
- ②防災情報として必要なもの

（4）防災関連のイベントに関する意識

- ①防災関連のイベントへの参加状況
- ②参加したことのあるイベント
- ③参加しない理由

（5）災害時の助け合いに関する意識

- ①防災に関する自助・共助・公助という言葉の認知度
- ②住民同士の助け合いが必要になった際にできる活動
- ③災害時の地域活動において必要となる組織
- ④災害時の地域活動において必要となる組織への参加

（6）自主防災組織に関すること

- ①自主防災組織の結成の有無
- ②自主防災組織の活動で困っていること
- ③自主防災組織が結成できない理由
- ④自主防災組織の活動、結成促進で必要となるもの

（7）自助・共助の促進のため行政に期待すること（自由記載）